

文化もスポーツも人生だ！

文スポ

LIFE

「文化」・「スポーツ」は、どちらも人の生活(LIFE)を豊かにするものです。このコーナーは、みなさんが「文化」や「スポーツ」に触れるきっかけとなる情報を提供していきます。 関文化スポーツ推進課 (☎ 82-1115)

かるた COLUMN

七夕伝説

かささぎの 渡せる橋に おく霜の 白きを見れば
夜ぞふけにける 中納言 家持

[現代訳] 七夕の夜、かささぎが群れをなして天の川に橋をかけ、織女を牽牛のもとへ渡したという、中国の伝説の橋を思わせるような、この宮中の階段に、真っ白な霜が降りて、その白さを見ると、夜もふけたようだなあ。

かささぎ 鶺鴒はカラス科で、背中から尾にかけては黒いが、肩から胸腹は白い鳥。冴え渡った冬の夜空の下、武人であった大伴家持が御所の夜警にあたっているときにでも、白い霜の降りた階段を見て、七夕伝説の鶺鴒の橋を連想したのでしょうか。宮中や神社の階段を「階」と書いて「はし」と読み、敬称は「御階」といいます。宮中を天上界になぞらえることは多く、階と橋が同音であることから、この見立てがしやすかったのでしょうか。「見立て」は漢詩の技法です。軍歌「海ゆかば」の歌詞は万葉集にある家持の長歌の一節。令和という元号の由来となった万葉集の梅花の歌三十二首の序文「初春の令月にして気淑く風和ぎ〜」は、父・大伴旅人の作。なんだか、現代とご縁のある親子です。

全日本かるた協会 永世クイーン 久保 久美子



7/17 第55回0歳からのファミリーコンサート/休日昼下がりのティータイムコンサート Vol.55

日本、アメリカ、スイスをリモートでつないで開催します。

◆時間

ファミリーコンサート 開演 11:00

ティータイムコンサート 開演 14:00

※開場は、いずれも 30 分前です。

◆場所

不二輸送機ホール 小ホール

◆入場券 ファミリー 500 円(高校生以下は無料)/ティータイム 800 円(おみやげお菓子付き)

◆出演

浜田 嘉生(バリトン)、キルスティン・シャベス(メゾソプラノ)、棟久 木綿佳(ピアノ) ほか

◆曲目

オー・ソレ・ミオ、天空の城ラピュタより「ハトと少年」、カノン(パッヘルベル) ほか

◆入場券販売所 不二輸送機ホール、市民館、イトオ楽器店

関不二輸送機ホール(文化会館)

(☎ 71-1000)

山陽小野田市から全国へ！

山口県高等学校総合体育大会が5・6月に県内各地で開催され、市内各高校の選手たちが、各競技で熱戦を繰り広げました。県大会で見事優勝を果たし、全国大会(インターハイ)への出場を決めた小野田高等学校女子ソフトテニス部取材しました。



小野田高等学校女子ソフトテニス部

団体戦で68年ぶりに夏のインターハイへの出場を決めた選手たち。学校のコートでは20人の部員が、声を掛け合い集中して練習に取り組みながらも、普段から仲の良い楽しい雰囲気伝わってきました。8月に石川県で行われる大会での活躍を期待します！

キャプテンの勇次 花菜さん(3年)にインタビュー！

「全国大会出場を決めたときの気持ちは？」

昨年はインターハイがなく、新人戦でも思うような結果が出ていなかったけど、勝ると信じてやってきた。ずっと思っていたことが結果となり、とてもうれしかった。

「チームの特徴・強みは？」

毎日、練習の時から最後まであきらめずにプレーすること。そのことが試合にもつながっている。誰が出場しても変わらずプレーできている。

「全国大会に向けての思いは？」

小野田高等学校、山口県の代表として誇りをもって、プレーしていきたい。自分たちらしくあきらめないプレーで、1試合1試合、1球1球を大事にしていきたい。



小野田高等学校からは、個人戦(ダブルス)でも、出場する選手がいます。2人のインタビューは、市ホームページに掲載しています。

全国大会には市内から他にも選手が出場します。7月15日号広報「さんようおのだ」でお知らせします。